



地域からのお届けもの ぶらっと南平だより

-発行- 南平地区社会福祉協議会 (ぶらっと南平)

第5号



ぶらっと南平 運営委員会の様子



対談の様子 (野澤・梅崎・飯島)

ぶらっと南平の今まで・これから

今年四年目をむかえた南平地区社会福祉協議会(以下、地区社協)「ぶらっと南平」について野澤会長、梅崎副会長、元日野市社会福祉協議会(以下、日野社協)の飯島さんにお話しいただきました。

南平に地区社協ができたいきさつについてお伺いします

飯島 日野社協の「地域福祉活動計画」で「みんなでつくるう豊かなまち日野」という目標があり、既存組織にとらわれず、地域課題に共に取り組む人々を求めていました。そこで、日野社協から皆さんにお声掛けをしました。

地区社協を作ろうという話を聞いたとき、どう感じましたか

野澤 南平で活動していく中で、いろいろな問題が見えてきていたので、新しい事にチャレンジするチャンスだと思い、力がわきました。地域力・福祉力の向上を図り、「生き生きと自分らしく、楽しく豊かに過ごすことのできるまち」のお手伝いをしたいと思いました。

どのようにしてできたのでしょうか

飯島 準備委員会で、他市の地区社協へ視察に行きました。いろんな形がありましたね。

野澤 三年ほど準備し、皆で相談しながら南平地区社協が発足しました。初めての仕事で「ゴミ屋敷の掃除」をしたのが大きかった。皆の意識が変わりましたね。身近な問題解決に地区社協は必要だな、と。今後の活動を考えて、思うことは何でしょうか

梅崎 まずは、個々で活動している各防災会の橋渡しをし、防災を中心に南平に住んでいる人々が交流を深める活動をしていきたいです。

野澤 高齢化などで自治会も減っており、地域の人へ必要な情報を伝える情報発信基地に、そして、地域の相談窓口にもなれたら、と思います。毎年したい活動が増えていきます。

最後に、南平の方々に伝えたいことはありますか

野澤 地域の方が声をかけやすい「ぶらっと南平」、南平のプラットフォームを目指しています。

梅崎 今年は毎週水曜日午後、事務所を開けています。是非、ぶらっと話しに来てください。

飯島 一緒に活動してくれる方も募集しています。お気軽にお立ち寄りください。

ぶらっと南平の活動

買い物支援 一月

南平向島自治会地区は、公共交通機関が入れない地域です。この地域で買い物に困っている高齢者のため、社会福祉法人「友遊の家」の社会貢献事業のサポートとして「買い物支援」を行っています。

「つくしんぼ保育園」の協力のもと、拠点を決めて、スーパーで買い物の送迎をしています。

利用者の方からは「今までは宅配を利用していましたが、三年ぶりに自分の目で選べてうれし

い」「これから継続してほしい」という声をいただいています。



平成三十年度 年次総会 五月十八日

南平駅西交流センターにて、多くの来賓の方々を迎え、無事に第三回年次総会を終了することが出来ました。日野市で初めて創立された「地区社会福祉協議会」ですが、

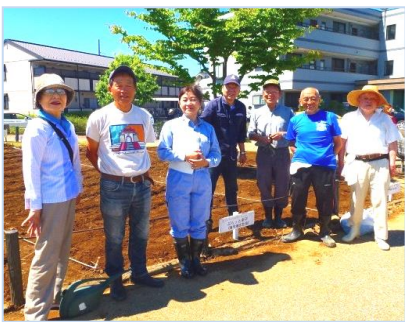
早いもので三年が経ちました。その間、手探りの状況の中で役員・運営委員一同その活動に取り組んでまいりました。そんな中



「本当に我々の活動が地域のためになっているのかな？」との思いが心をよぎります。一方、我々の活動は効果が形としてなかなか表に出にくいものであり、浸透するまでには相当時間が掛かるものなのかなとの思いもあります。「自助・共助」が叫ばれている時代において、今後当協議会の果たすべき役割を真摯に捉え、「元気で・明るく・楽しく」をモットーに「思いやりのある温かい風を吹かす」所存ですので、皆様方の温かいご支援・ご協力をお願いいたします。

コスモスアベニュー 六月十六日

「第二十二回コスモスアベニュー」の種まきが、浅川スポーツ公園で開催されました。当会からも四人が参加し、早い人は朝八時過ぎから畑を耕していました。



日野市の諸団体が結集するこのイベントに今年は約四十団体、三五〇名が参加。メインテーマにあるように「ふれあい」と「真心」を感じるイベントでした。場所はふれあい橋北側、十月が見頃です。

希望のとびら そうめん流し 七月十一日

「放課後の居場所作り」としての「希望のとびら」。この夏で四十回を超えました。地域の方、大学生の協力を得て運営されています。



夏のお楽しみ「そうめん流し」は、新川辺地区センター広場で実施されました。水道の水をためしに流し、続い



てそうめんを投入、子供たちは半割にした竹の両側に並び、慣れない手つきで、箸にかかるそうめんを薬味の入った器にとり、口に運んでいました。みんな満足した様子で帰っていききました。

ななおBONまつり 九月十四日



南平地区の行事として定着した「ななおBONまつり」。ぷらっと南平は、地域との交流の機会として焼きそばを提供

しています。この焼きそばは、「秘伝のスープ」をかけて、コクを出しています。当日早朝からキャベツ十八個、お肉九キロ他を、市場へ買い出し、下ごしらえのち、大学生や関係団体からの協力もいただき、三百食を売り切りました。



認知症サポーター養成講座

九月十八・二十五日

六十五歳以上の四人に一人は、認知症やその予備軍であると言われます。「認知症サポーター養成講座」を、包括支援センターすずらんの監修で開催しました。十八日



多くの方にご参加いただきました。

は、認知症について、また家族や本人のかかわり方について学習しました。二十五日は上級編として、実際に話を聞くことを、グループワークも取り入れ勉強しました。地域を超えた

南平の情報コーナー

地域包括支援センターすずらん 移転

日野市南平七一八―二十八
南平駅前の小林ビル一階です。

☎〇四二―五九九―五五三一

南平スタンプラリー(まち歩き)

今年もやります。ご家族どうぞ！
十一月十日(日)十三時〜(受付十四時まで)
集合場所…みなみだいら児童館ぷらねっと

※お車でのご来館はご遠慮下さい。

介護予防啓発講座「人生の終活にむけて」

①十一月二十日(水)十時〜十一時三十分

「遺言・成年後見・エンディングノート」

②一月十五日(水)十時〜十一時三十分

「葬儀・お墓・死後の手続き」

南平の地域活動・施設のご紹介

すずかけの家

南平小学校に隣接する「すずかけの家」をご紹介します。知的障がいの方が、自立した社会参加ができるように支援する「障害福祉サービス事業所」(生活介護)です。



職員の方の会議中に訪問しましたが、笑顔であたたかく迎えていただきました。利用者の方は、地

域でのポスティング・資源回収や受注作業、和紙のがき・名刺作成に取組んでいます。すずかけの家では、地域との関わりを積極的にいきたいと、十一月二日(土)十時〜十五時に、バザーを開催します。ぜひお気軽にお越し下さいとのことでした。

2019年度後期の事業予定

- ◆第1回南平地区避難所運営マニュアル作成検討会【10月12日(土)南平小学校】
 - ◆まちづくり市民フェア参加【10月20日(日)市民の森ふれあいホール】
 - ◆南平スタンプラリー(まち歩き)【11月10日(日)】
 - ◆日野市社会福祉協議会歳末たすけあいバザー協力【12月1日(日)】
 - ◆日野警察詐欺撲滅キャンペーン協力【12月中旬 南平駅前にてチラシ配布】
 - ◆子供の居場所づくり「希望のとびら」【月2回予定】
 - ◆「ぷらっと南平だより」発行【5号・6号予定】
- ※その他にも他団体への参加・協力を行っています。

南平地区社会福祉協議会「ぷらっと南平」とは

「ぷらっと南平」の目的は、南平地区をここに住んでいてよかったと思えるまちに
していくために、ここに集う1人1人が、地域における問題を持ち寄って、みんなで
その問題の解決に向けて「行動する場(プラットフォーム)」となることです。
この地区に少しでも「思いやりのある温かい風」を吹き込めたらと思っています。
私たちと地域のことについて考えたいことがあれば、是非ご意見をお寄せ下さい。

ぷらっと南平事務所開設しました!



発行：南平地区社会福祉協議会 広報委員会
〒191-0041 日野市南平 8-14-4 サンヒルズ 1階
TEL：042-506-7123
(水曜日13時～16時)



一緒に活動して下さい方! 募集

- ☆地域のことを考えたい方!
- ☆いろいろな人と交流したい方!
- ☆地域イベントに参加したい人

当日のイベント参加・お手伝いだけでも歓迎!
お気軽にご連絡ください!

【編集後記】

東日本大震災から8年が過ぎました。我々は日々
の生活に追われ、あの時の記憶は薄れがちです。
「必ずやってくる災害」に対して、我々のできる
ことは「地域のきずなを深めること」と「備えを
する」ことだと思います。